

情 報 公 開 文 書

研究の名称	当院での子宮体癌肥満症例の診療におけるベストウエイト外来との連携における術前減量の有効性
研究代表機関	富山大学附属病院
研究責任者 （所属・職名および氏名）	中島彰俊 富山大学 学術研究部医学系 産科婦人科学教室教授
①試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	この研究は富山大学臨床・疫学研究等に関する倫理審査委員会の承認および研究機関の長の許可を受けて実施しています。 【研究の目的・方法】 子宮体癌患者では肥満合併率が高く、高度肥満患者は非肥満患者と比較し、麻酔管理の困難化、手術時間延長、出血量増加、創部感染および静脈血栓塞栓症などの周術期合併症リスクが有意に増大することが知られています。当院では 2019 年 4 月に糖尿病センター内にベストウエイト外来が開設され、高度肥満を合併した子宮体癌患者に対して多職種連携による術前減量介入を行っています。術前減量介入を施行した症例を解析し、ベストウエイト外来連携の術前減量介入の有効性について検討しています。 【研究期間】 実施許可日 ～ 2029 年 3 月 31 日 【研究対象者】 初発の子宮体癌疑いまたは子宮体癌と診断され、当院を紹介受診し、子宮体癌の臨床診断となり 2019 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日の間において初回手術加療（子宮全摘と両側付属器切除）を施行した方です。非肥満症例との比較も行うため、ベストウエイト外来受診・非受診の区別は問いません。 。【研究資金、利益相反の状況】 なし 【個人情報の取扱い】 情報を取得した後は、氏名、診療録 ID 等の個人の識別が可能な記述は用いず、個人とは無関係な研究用識別番号を付すことで他の情報と照合しなれば個人を識別できないように加工します。加工された情報はパスワードロックによりアクセスが制限された医局固有端末で管理する。本研究では研究用識別番号と診療録 ID との対照表を作成し、パスワードロックによりアクセスが制限された医局固有端末で保管します。本研究に関する情報等は研究結果の最終公表後から 10 年間保管し、紙媒体の裁断または電子ファイルの消去により復元不可能な形で廃棄します。 【研究結果の公表の方法】 北日本産婦人科学会、女性医学学会等の学術集会で研究結果の発表を予定 女性医学学会誌に研究内容を論文として投稿予定

	【試料・情報の他機関への提供有無】 無 【外国にある者への提供について】 該当なし
②利用又は提供する試料・情報の項目	【試料・情報の項目】 年齢、身長、体重、BMI、FIGO 進行期、手術記録、術後合併症
③利用又は提供を開始する予定日	【利用又は提供を開始する予定日】 実施許可日以降
④試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	富山大学附属病院長 山本善裕
⑤提供する試料・情報の取得の方法	診療記録から抽出して取得します。
⑥利用する者の範囲	富山大学 学術研究部医学系 産科婦人科学 教授 中島彰俊
⑦試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	富山大学附属病院長 山本善裕
⑧研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨	研究対象者に関する試料・情報を当該研究に用いること（他の研究機関への提供も含む。）に対して、拒否をご希望される場合や研究資料（研究計画書及び研究の方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲で入手・閲覧を希望される場合は、以下の窓口へご連絡ください。 電話番号：076-434-7357 FAX： E-mail：obgyn@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名：島友子 森田章嗣